商業簿記Ⅱ

【第８回】

テーマ３

現金及び預金

テーマ３　現金及び預金について

１．現金のポイント

「１．現金の範囲」（P52）は覚えておいてください。

⑴ 通貨
⑵ 通貨代用証券　※この中身を覚えておく

「２．現金過不足の処理」（P52）は理解しておいてください。（簿記３級の内容）

2 当座現金（銀行勘定調整）のポイント（P55）

【ポイント１】

銀行勘定調整って何をしているのかを理解する！

【ポイント２】

銀行勘定調整で、下記の２点を押さえる！

① 企業の側が修正するのか？

② 銀行の側が修正するのか？

【ポイント３】

銀行勘定調整で、企業側の修正仕訳と、

「銀行勘定調整表」の簡易的な書き方を押さえる！

【ポイント１】P55

銀行勘定調整って何をしているのかを理解する！

テキストを読んで、調べてください。

「銀行勘定調整表」との関係は？

銀 行 勘 定 調 整 表

当座預金帳簿残高		4,700	銀行残高証明書残高		5,300
加　算：			加　算：		
当座振込未通知	400		時間外預入	100	
未渡小切手	100	500	未取立小切手	200	300
減　算：			減　算：		
当座引落未通知		200	未取付小切手		600
修　正　後　残　高		5,000	修　正　後　残　高		5,000

Ｐ６１をみてください。

一致（貸借対照表価額）

【ポイント２】

銀行勘定調整で、

下記の２点を押さえる！

① 企業の側が修正するのか？

② 銀行の側が修正するのか？

銀行勘定調整表

当座預金帳簿残高		4,700	銀行残高証明書残高		5,300
加　算：			加　算：		
当座振込未通知	400		時間外預入	100	
未渡小切手	100	500	未取立小切手	200	300
減　算：			減　算：		
当座引落未通知		200	未取付小切手		600
修正後残高		5,000	修正後残高		5,000

一致（貸借対照表価額）

Ｐ６１をみてください。

「銀行勘定調整表」と
「修正仕訳」の関係は？

【ポイント３】

銀行勘定調整で、企業側の修正仕訳と、

「銀行勘定調整表」の簡易的な書き方を押さえる！

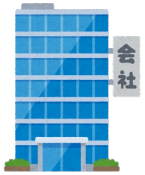
Ｐ５５をみてください。

テキストを読んで、調べて効果的な
「テキストの読み方」を身につけてください。

【ポイント１】P55

銀行勘定調整って何をしているのかを理解する！

Ｐ５５～５９・６１



合わない！

食い違いの原因は？

【銀行勘定調整表の作成と修正仕訳の関係】

不一致の原因	〔企　業　側〕 当座預金帳簿残高 〔修　正　仕　訳〕	〔銀　行　側〕 銀行残高証明書残高 〔証明書残高の修正〕
時間外預入	なし	あり（増加）
未取立小切手	なし	あり（増加）
未取付小切手	なし	あり（減少）
未渡小切手	あり（増加）	なし
当座振込（入金）未通知	あり（増加）	なし
当座引落（出金）未通知	あり（減少）	なし
誤記帳（入金・出金）	あり（増加・減少）	なし

銀行勘定調整表

当座預金帳簿残高		4,700	銀行残高証明書残高		5,300
加　算：			加　算：		
当座振込未通知	400		時間外預入	100	
未渡小切手	100	500	未取立小切手	200	300
減　算：			減　算：		
当座引落未通知		200	未取付小切手		600
修正後残高		5,000	修正後残高		5,000

一致（貸借対照表価額）

【ポイント３】

銀行勘定調整で、企業側の修正仕訳と、「銀行勘定調整表」の簡易的な書き方を押さえる！

【ポイント２】

銀行勘定調整で、
下記の２点を押さえる！

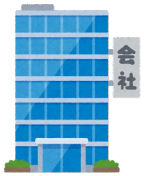
① 企業の側が修正するのか？
② 銀行の側が修正するのか？

1. 両者区分調整法（P61）
2. 企業残高基準法（P62）
3. 銀行残高基準法（P62）

3 銀行勘定調整に必要な「企業側」の仕訳を記入してください（P55~59）

	【借方】	【貸方】
１⑴ 時間外預入520円		
１⑵未取付小切手20円		
１⑶未取立小切手350円		
２⑴連絡未通知（未処理事項） 売掛金200・支払手形400円		
２⑵企業側誤記入（修正仕訳） 売掛入金600を650円と誤記		
２⑶未渡小切手 ①仕入債務の支払いに対するもの　買掛金の振出し小切手150円保管のまま		
２⑶未渡小切手 ②仕入債務以外の支払いに対するもの　広告費支払の振出し小切手150円保管のまま		

「銀行勘定調整表」（両者区分調整法）の簡易的な書き方（計算用紙）P61



企業：当座預金残高	銀行：銀行残高
加　算	加　算
減　算	減　算
合計	合計

4 定期預金（P63）

１．定期預金の表示区分と未収利息の計上

【設例３－３】

資料１．決算整理前残高試算表

決算整理**「前」**残高試算表（一部）

×２年　3月31日

借方	勘定科目	貸方
75,000	現　金　預　金	
	受　取　利　息	600

資料２．決算整理事項

上記の現金預金75,000円のうち20,000円は、×１年5月1日から期間2年の定期預金（利率年6％、利払日は4月と10月の各末日）である。）よって、未収利息を計上するとともに、1年を超える預金については、財務諸表作成のために、適切な表示科目へと振り替える。

会計処理方法	⑴定期預金の表示科目の組替仕訳		⑵未収利息計上の仕訳	
	借方	貸方	借方	貸方
【期末の決算整理仕訳】				

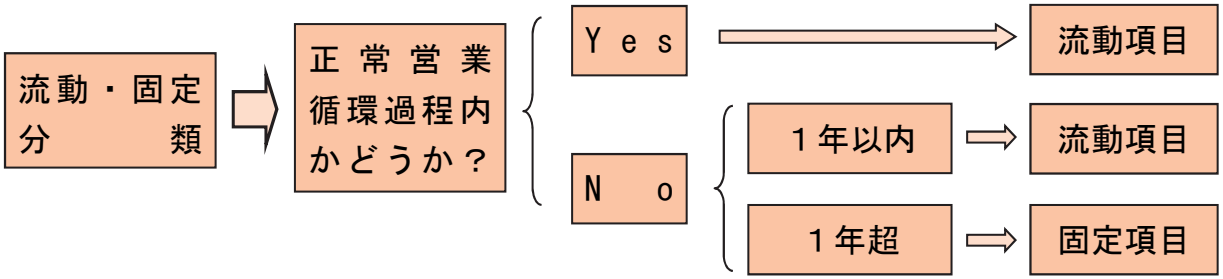
⑵ 未収利息の金額を計算するためのタイムテーブル（P64）

現金預金の表示（P64）

勘定科目	表示科目	表示区分
現金、普通預金、当座預金		
普通預金、定期預金		

iii．一般的（企業会計原則）な区分基準　P24

「企業会計原則」では、まず正常営業循環基準により流動資産または流動負債とする項目を抜き出し、次に１年基準を適用して流動項目と固定項目に区分している。なお、有形・無形の固定資産は、その本質の性質から固定資産とされる。



【一般的な流動性配列法による貸借対照表】

貸借対照表

流動資産	流動負債
	固定負債
固定資産	株主資本
	評価・換算差額等
繰延資産	新株予約権

区分判断において、まず第１段階として、資産・負債が「正常営業循環」の過程内にあるかどうかで判断する。そして、過程内から外れた項目は、第２段階として１年基準を適用し、流動項目と固定項目に区分するという２段階方式で分類される。

表示の組替え仕訳

会計処理方法	(1)定期預金の表示科目の組替仕訳		(2)未収利息計上の仕訳	
	借方	貸方	借方	貸方
【期末の決算整理仕訳】	長期性預金 20,000 （固定資産）	現金預金 20,000		

実際の検定試験で「当座預金」「債権債務」について問題で確認してみよう！

確認してほしいこと

第１：出題の頻度はどのくらいか？

第２：問題の難易度はどのくらいか？

第３：解き方のポイントは何か？